

五戸町議会第20回定例会 一般質問通告一覧表

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1	一問 一答	川村浩昭	1. 倉石温泉・社会福祉センターの入浴料、銭湯について	(1) 倉石温泉と社会福祉センターの入浴料が未だに旧五戸町住民と旧倉石村住民と違うのは何故か。いつ改めるつもりか。 (2) 町内1軒しか無かった銭湯も閉じてしまい、町民が非常に困っているが、その対策は考えているのか。
			2. まちの駅について	説明会を開き理解を求めながら頑張っているようだが、五戸町の人口が17,500人を切る勢いで減り、少子高齢化が進み、財政的にも政策を考えなければならない時、新設に2億5千万円程の費用がかかるようだが大丈夫か。 地域の人達の本当の気持ちを聞いているのか。
			3. 県道橋向五戸線について	兔内・石仏を通る道路「県道橋向五戸線」が曲がりくねっているうえに狭く、非常に危険だということでバイパスを通す計画があったはずだが、その進捗状況は。 また、雪融けと共に道路の破損箇所が目立ってきたが、その対策は。

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2	一問 一答	鈴木隆也	1. 平成30年度予算 編成に対する基本 方針について	(1) 政策の重点事項はなにか。 (2) 予算規模などの予算の骨格はどの ようになっているか。 (3) 継続して行われる主な事業の予算 と進捗状況はどのようになっている か。 (4) 平成30年度の主な新規事業と予 算はどのようになっているか。
			2. 消防団活動につい て	(1) 2月18日に発生した石呑地区の 火災について、なぜ防災スピーカーか ら火災を知らせるサイレンが鳴らな かったのか。 (2) 消火栓や防火水槽などの人工水利 の設置は十分に行われているか。 (3) 消防団員確保のための取組みはど のようになっているか。 (4) 消防団員数が減少する中、消防団の 統廃合を検討すべきとだと思いが如 何か。 (5) 庁舎内に職員で構成された消防団 の設置を検討するお考えはないか。

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3	一 問 一 答	豊 田 孝 夫	1. 農業におけるGAP認証を推進するための具体的方策について	<p>(1) 農業において、食品安全、環境保全、労働安全等を確保するため、農業者がGAP（農業生産工程管理）に取り組むことが、当地域の農産物の評価向上と販売戦略上有効に働き、ひいては農家の所得向上につながると思う。</p> <p>そこで、GAPの種類とそれぞれの認証組織の運営主体は何処か。</p> <p>また、GAPの種類によって違いがあると思うが、GAP認証にかかる費用と期間はどれくらい要するのか。</p> <p>(2) GAP推進について県の対策、国の対策はどのようになっているか。</p> <p>(3) 五戸町において、GAP認証に向けてどのように取り組んでいくのか。</p> <p>また、認証農家を目指す方（個人、団体等）に対する支援策を考えていないのか。</p>
			2. 人口減と高齢化に伴い自治会運営に支障がでないようにするための施策について	<p>(1) 現在における当町の自治会数は。また、構成世帯数の一番多い自治会と少ない自治会はそれぞれ何世帯で、住んでいる住民はそれぞれ何人か。</p> <p>(2) 自治会に加入しない世帯もあると聞いているが、その世帯数を把握しているのか。また、加入勧奨は行っているのか。</p> <p>(3) 地理的な条件も加味して、町では自治会の構成世帯数は何世帯が理想的と考えているのか。少ない構成世帯数に対して、合併などの対策を講ずる必要があるのではないか。</p>

通告 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3	一問 一答	豊田孝夫	3. 当町の中山間地に 存する遊休農地を 山菜の栽培、漆原木 の植栽による活用 について	(1) 現在、中山間地にある遊休農地の畑 と田んぼ、それぞれの面積は。その内、 持ち主の意向として耕す予定がなく 再生困難な農地の面積は。 また、再生困難な農地を非農地とし て農地以外の活用は可能か。 (2) 漆の生産は八戸圏域連携中枢都市 圏においても取り組むとのことだが、 当町ではどの程度の面積を確保する 予定か。また、漆植栽の適地として予 定している地域はあるのか。
4	一括	若宮佳一	青森県立五戸高等 学校廃校問題につい て	(1) 平成29年4月に示された青森県 立高等学校教育改革推進計画第一期 実施計画について所見を伺う。 (2) 町立や組合立、私立でも存続させたい という7月6日掲載の新聞報道は 評価できると思うが、その後の取り組 みの説明を伺う。 (3) 町立、組合立、私立の場合でも県教 育委員会は設立に協力できるのか、で きないのか、現在の状況を伺う。 (4) 「教育のまち五戸」に高等学校が無 くなることについて感じる事を伺う。